

1 路線バス社会実験の目的について

路線バス社会実験とは、バス事業者がサービス向上等に向けた路線新設又は既存路線の見直しをする際に必要な需要などを把握し、その事業性を判断するため、試行的に運行する取組です。

今回対象となる「向ヶ丘遊園駅～たまプラーザ駅」の路線新設は、おし沼・白幡台・犬蔵地区などにお住まいの方が日中時間帯の買物利用など利便性向上が期待されることから、利用実態を把握し、本格運行の可否を判断するため、路線バス社会実験を実施したものです。

2 路線概要について

運行事業者	川崎市交通局、東急バス株式会社
期間	平成28年8月1日(月)～平成29年1月31日(火)
対象路線	た83系統 向ヶ丘遊園駅南口～たまプラーザ駅(6.32km)
内容	路線新設 (平日11時台～16時台、土休日10時台～18時台の間、平均40分間隔での運行)

3 路線図



※バス停名のNewは新設バス停を示す。

4 時刻表

たまプラーザ駅 ⇒ 向ヶ丘遊園駅南口				向ヶ丘遊園駅南口 ⇒ たまプラーザ駅			
時	平日	土曜	休日	平日	土曜	休日	時
10		28 ^T	25 ^T		28	24	10
11	16 ^T 58	14 ^T 48	06 ^T 44	20 ^T 52	06 ^T 52	02 ^T 43	11
12	34 ^T	34	25	32	26 ^T	21 ^T	12
13	18 ^T 52	08 ^T 54	07 ^T 47	10 ^T 54	12 ^T 50	05 ^T 44	13
14	36	37 ^T	26 ^T	28 ^T	34	28	14
15	12 ^T 53	17	16 ^T 55	11 ^T 50	17 ^T	04 ^T 53	15
16		04 ^T 43	38		00 ^T 45	32 ^T	16
17		28 ^T	16 ^T 59		24	18 ^T 52	17
18		06			09 ^T		18

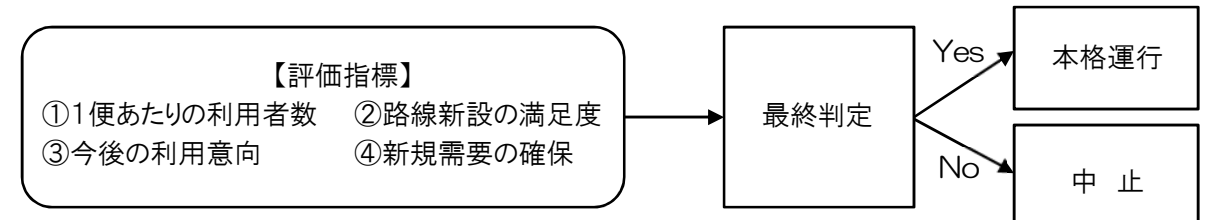
5 スケジュール

H28.8月	9月	10月	11月	12月	H29.1月	2月	3月	4月以降
路線バス社会実験(H28.8.1～H29.1.31)						検証・評価		本格運行 実施
★利用者アンケート調査実施(1回目)			★利用者アンケート調査実施(2回目)		★利用者アンケート調査実施(3回目)			
☆地域住民アンケート調査実施								

6 目標・評価指標

評価指標を基に、各項目の評価を行う。目標値を達成目標とし、実験終了直前の利用者アンケート調査結果の達成状況により総合的に評価を行うものとする。

評価指標	評価視点	目標値	調査方法
①1便あたりの利用者数	1便あたりの需要量	27人以上	利用者数把握調査
②路線新設の満足度	利用者にとって利用しやすいサービス水準となっているかを評価	50%以上	利用者アンケート調査
③今後の利用意向	今後も引き続き利用者として利用していただけるかを評価	50%以上	利用者アンケート調査
④新規需要の確保	路線新設により新たな需要が確保されているかを評価	新規利用者が1人以上いること	利用者アンケート調査



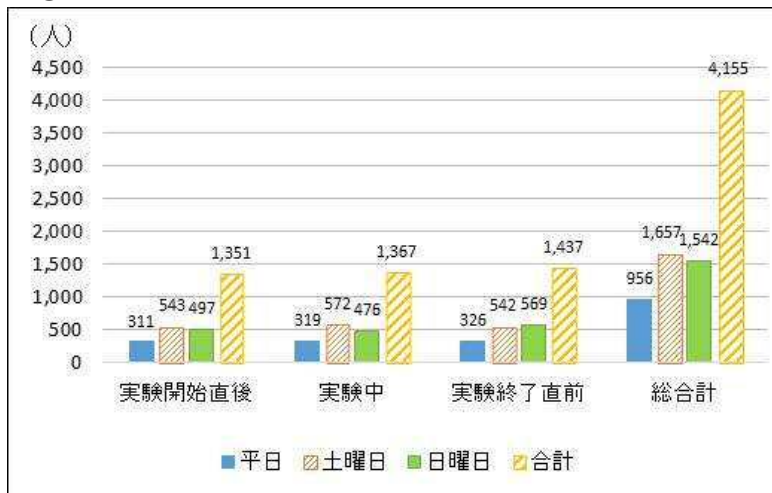
7 結果

① 1便あたりの利用者数 【目標値:27人以上】	平日	20.4人/便	未達成
	土曜	22.6人/便	
	休日	23.7人/便	
	平均	22.5人/便	
② 路線新設の満足度(社会実験のバス路線の利用による生活の変化) 【目標値:50%以上】			
● 生活が便利になった	54.0%	計84.4%	達成
● 行動範囲が広がった	20.8%		
● 外出頻度が増えた	9.6%		
● 変わらない	7.2%		
● 不明	8.4%		
③ 今後の利用意向(社会実験終了後の運行継続を希望する) 【目標値:50%以上】			
● はい	97.1%	達成	
● いいえ	1.8%		
● 不明	1.1%		
④ 新規需要の確保(この路線がなかった場合の移動手段) 【目標値:新規利用者が1人以上いること】			
● バス以外の交通手段使用	583人	計764人	達成
● 行くことをあきらめる	181人		
● 他の路線バスで移動	410人		
● 不明	58人		

4項目の評価指標のうち、「1便あたりの利用者数」は目標値を達成しなかったが、他の3項目で目標値を達成したことから、総合的に評価し、「**本格運行実施**」を判断した。

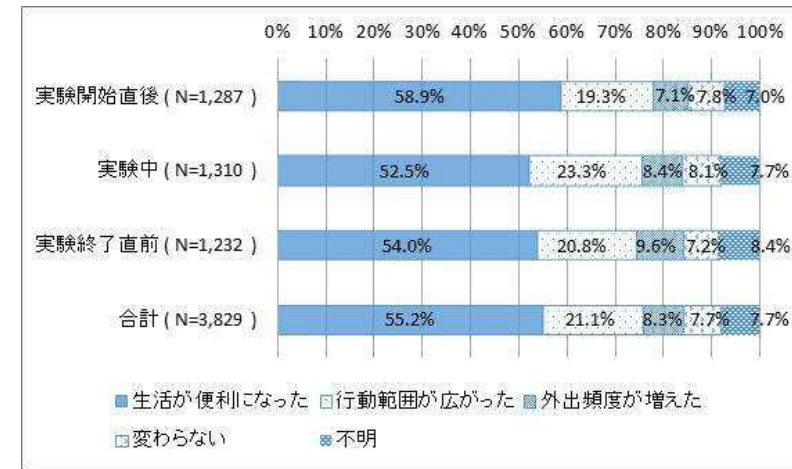
(参考)

①利用者数



	便平均(人/便)			
	平日	土曜日	日曜日	便平均
実験開始直後	16便	24便	24便	64便
実験中	19.4	22.6	20.7	21.1
実験終了直前	19.9	23.8	19.8	21.4
総合計	20.4	22.6	23.7	22.5
総合計	19.9	23.0	21.4	21.6

②路線新設の満足度



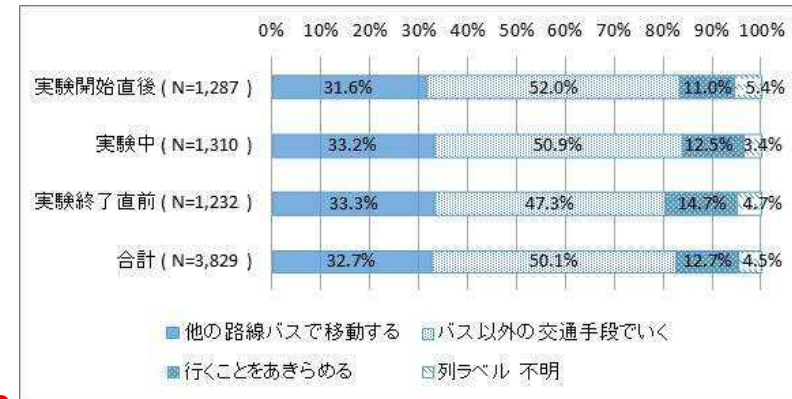
	満足と評価			満足以外		
	生活が便利になった	行動範囲が広がった	外出頻度が増えた	変わらない	不明	合計
実験開始直後	58.9%	19.3%	7.1%	7.8%	7.0%	100.0%
実験中	52.5%	23.3%	8.4%	8.1%	7.7%	100.0%
実験終了直前	54.0%	20.8%	9.6%	7.2%	8.4%	100.0%
合計	55.2%	21.1%	8.3%	7.7%	7.7%	100.0%
実験開始直後	85.3%			14.8%		100.0%
実験中	84.2%			15.8%		100.0%
実験終了直前	84.4%			15.6%		100.0%
合計	84.6%			15.4%		100.0%

③今後の利用意向



	はい	いいえ	不明	合計
実験開始直後	97.5%	1.9%	0.6%	100.0%
実験中	95.9%	2.9%	1.2%	100.0%
実験終了直前	97.1%	1.8%	1.1%	100.0%
合計	96.8%	2.2%	1.0%	100.0%

④新規需要の確保



	他の路線バスで移動する	バス以外の交通手段でいく(A)	行くことをあきらめる(B)	不明	合計	新規需要(A、Bの合計)
実験開始直後	407	669	141	70	1,287	810
実験中	435	666	164	45	1,310	830
実験終了直前	410	583	181	58	1,232	764
合計	1,252	1,918	486	173	3,829	2,404